



■ リハビリテーション・栄養サポート入院のご案内

リハビリテーション科部長 松原 美和

当院では地域に先駆けて地域包括ケア病棟の運営を開始し、地域包括ケアの実践に向け、リハビリテーション（以下、リハ）、栄養サポート、退院支援に力を入れています。

以下のような患者さんはいらっしゃいませんか？

ケース① 脳梗塞後遺症



最近むせがひどく、食事摂取量が低下している。妻も心配して食事を刻んだりしているが、あまり効果がない。本人のリハだけでなく、妻にどのような食事を作れば良いか指導してもらえると良いが。

ケース② 認知症



食事を口に入れてもため込んでなかなか飲み込まない。飲み込むときは丸飲みをしており、入れ歯を直したが変わらない。水分もあまり取らないので点滴をする回数が増えた。

ケース③ パーキンソン病



年々身体の動きや嚥下が悪くなっているが、リハをすると多少良いようだ。介護サービスもこのままで良いのか迷っているが、どのように調整すべきだろうか。定期的にリハ目的の入院ができると良いが。

ケース④ COPD



息切れのために自宅に引きこもりがちで、歩行も不安定になってきている。食事摂取量も減り、るい瘦が増悪している。本人は苦しいというが、診察室のSpO2はそこまで悪くなく、在宅酸素の導入を迷っている。

ケース⑤ がん

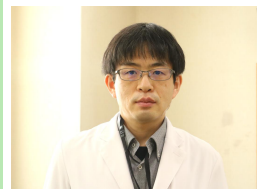


手術は終わったが、術後の体力低下が著しく、ADLの低下が進行している。手術をした病院では外来リハは出来ないと言われた。食欲も低下しており、体重も減っている。化学療法をする予定だったが、今の状態では適応外になりそうだと言われた。

当院では様々な疾患へのリハの実施が可能です。また、嚥下調整食や治療食（糖尿病食、心臓病食、腎臓病食など）の作り方の指導、杖や歩行器などの福祉用具の選定、退院後の介護サービスの調整への助言などを積極的に行っています。退院後も必要に応じて、当院からの訪問診療や訪問栄養指導を行う事が可能です。

リハや栄養サポートは、病状が完全に悪化してしまう前に実施する方が効果的です。上記のような患者さんでお困りの際は、お気軽に当院地域連携室へご連絡ください。

■ 医師紹介



腎臓内科
江川 雅博

2023年4月より赴任いたしました江川雅博と申します。専門は腎臓内科・透析ですが、一般内科外来も担当しております。皆様のお役に立てるように一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。



健診センター
吉金 かおり

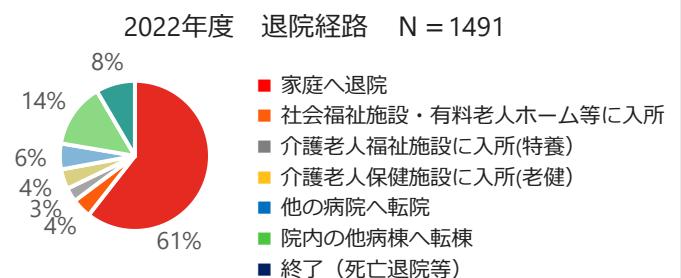
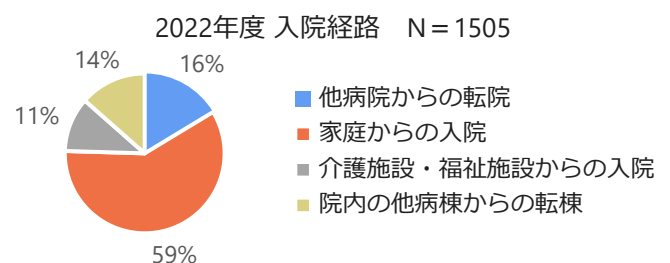
健診センターで勤務させていただくことになりました吉金かおりと申します。これまで腎臓の分野を専門としてきましたが、新しい分野の勉強も楽しみたいと思います。よろしくお願いたします

～腎臓内科からお知らせ～

2020年4月から腎臓内科外来（毎週火曜日8:30～11:30）を開設しております。かかりつけの先生からの紹介患者さんを中心に診療を行っております。

腎臓の機能が低下している患者さんや健康診断で異常を指摘された方がおられたら、お気軽にご相談ください。

■ 2022年度入退院経路



出雲市民病院 地域連携センター

◆ 転院の相談 担当：大平、深井(MSW)

◆ 受診・検査の相談：栗原(看護師)

TEL : 0853-21-8106 FAX : 0853-21-8123